

今年度末で退職・離任する教職員からのメッセージ

- 2年間という短い間でしたが、地域の皆さんや保護者の皆さん、PTAの方々には大変お世話になりました。楽しく仕事をさせて頂いた事に感謝しております。今後も大宅中学校の活躍を楽しみにしています。

藤谷 徹（教頭）

- 6年間、大宅中学校でお世話になりました。この6年は私の教師生活で忘れる事のできないかけがえのないものとなっています。なぜなら、みなさんと一緒に過ごす毎日は、優しさと温かい心に触れることができた日々だったからです。感謝しています。本当にありがとうございました。どうか、これからもその心を忘れないでください。そして、これからますます大きく成長してください。陰からではありますが、お祈りしています。

また、保護者・地域の皆さん、6年間、ありがとうございました。皆様のお支えがあったからこそ、この6年間でした。ありがとうございました。

小池 裕紀子（国語）

- この度、定年退職にて教育現場から離れることになりました。生徒たちの笑顔や頑張る姿、そして大きな成長をする姿に元気づけられながらの30数年でした。その最後の学校が大宅中学となりました。人と人とのつながりを大切に、正義を大切に、笑顔を大切に、そして自分を大切にしてほしいと思います。皆さんのさらなる成長を祈っています。

渡辺 仁（数学）

- 4年間、ありがとうございました。この大宅中学校で過ごした時間・関わった皆さんのおかげで、自分の人生が大きく変わりました。一生忘れません。次の学校でも、この大宅中学校で学んだことを生かし、より多くの人の役に立てるよう頑張りたいと思います。またいつか再会したときに、胸を張って、自信を持って、皆さんの前に立てるよう、これから多くを吸収し、教師として、人間として成長していきたいと思います。それぞれの道で、お互い頑張りましょう。本当にありがとうございました。

安丸 耕平（数学）

- たった1年間で大宅中を去るのは大変心苦しいですが、とっても楽しい授業での時間を過ごさせてもらいました。ありがとうございました。難しい内容をがんばってくれていた姿が目に浮かびます。これからも大宅中の中心としての活躍を心から祈っています。

竹村 雄三（技術）

○ 約3年間、大宅中で家庭科を担当しました。初めはわからない事が多くて、何度も立ち止まることもありました。そんな時に支えてくれたのは、間違いなく大宅中の皆さんでした。皆さんと一緒にいろいろなことを学ばせてもらい、本当に幸せな3年間を過ごすことができました。そして、3年間で多くの生徒の皆さんと出会うことができました。本当にありがとうございました。

在校生のみなさん、この数日間バタバタと過ぎていきましたが、4月から新しいスタートです。家族や友達、関わっているすべての人への感謝の気持ちを忘れずにいてください。勉強も部活も習い事も遊びも・・・全力で楽しんでください。みんなが自分らしく、素敵な新生活をスタートできることを願っています。

池上 愛美（家庭）

○ 大宅中学校で3年間お世話になり、たくさんの生徒のみなさん、保護者の方々に出会うことができました。担任を持つこと、1~3年まで担任を持って卒業させること、バドミントン部顧問になることという全ての夢がここ大宅中学校で叶いました。あっただかい生徒のみなさんや保護者の方々の支えなしにはこの3年はなかったと思います。思い入れが強いゆえに、大宅中学校を離れるのはとても寂しいですが、頂いたたくさん思い出と出会いに感謝し、新しい学校でも頑張ります。本当にありがとうございました。

東 浩子（英語）

○ 1年間という短い間でしたが、ありがとうございました。何気ない日々の授業の時間、部活の時間がとても楽しいと思える1年でした。男子バスケットボール部の皆さん、団結することで生まれる力を信じて春の大会をがんばってください。陰ながら応援しています。

岩本 本樹（社会）

○ 一年間ありがとうございました。この一年間はとても充実していました。大変なこともたくさんありましたが皆さんと話をしたりする時間はとても楽しくその度「頑張ろう」と思いました。また成長した皆さんとお会いする日を楽しみにしています。

井上 雅貴（社会）

○ 一年間という短い間でしたが、ありがとうございました。充実した一年間を過ごさせていただきました。大宅中学校での皆さんの益々の成長を願っています。

福元 愛（英語）